

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」

一人一人の子供が主役となる学びへの転換
～ICTの活用による個別最適な学びの推進～

子供の興味・関心等に応じて一人一人の学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することにより、子供が自己調整しながら粘り強く学習に取り組むことができるようにしています。

学習者用デジタル教科書やクラウドサービス等を活用することにより、「個別最適な学び」の質が高まると考えられます。学習者中心の授業づくりには、ICTの活用が大きな役割を果たします。

- ・タブレット端末を使用し自分の意見をまとめる。自分の学びの積み重なりを確認しながら学習を進めることができる。
- ・クラウド活用により、各自の意見を共有する。
- ・自分以外の意見を共有することにより、友達の学びを自分の学習に生かすことができる。
- ・教員が一人一人の学びを把握し、次の学習について助言することで、より深い学びとなることが期待できる。

